

くらき

久良岐保育園 園便り
発行人 園長 内田礼子

7月 



久良岐のどこかに
ブドウが実をつけて
います。さて どこに
あるでしょう？
(ブルーベリーもあります)

6月の保育参観。

昨年からの取り組みで今年が2回目です。入園間もない乳児クラスでは、離乳食や給食を毎日どのように食べているのかとかお子さんから名前を聞くお友だちと遊んでいる姿を見る機会になったなどの感想があります。この行事は実際の保育の様子を見ていただくと共に、お家の方とお子さん又はお家の方と担任と一緒に過ごし交流するねらいが昨年より強くなっています。5月の遠足もそうでした。これまでクラス委員さんが計画して下さいました「交流会」も2学期は担任もお仲間に加えて下さい。暑い夏がやってきます。健康に注意して楽しく元気に過しましょう。

園長 内田礼子

プールあそびシーズン到来！

先日プール開きが行われました。朝は曇り空・・・。プール開き集会に合わせて、お日様が顔をのぞかせ幼児では大きなプールに入る事ができました。今年もまた プールに子どもたちの笑顔があふれました。久良岐保育園のプールは大きいのが特徴です。それを生かし、水遊びをとおして心と体を鍛えていきます。水に触れる事で、気持ちが開放され、皮膚を丈夫にしたり心肺機能を高めたりします。年齢に応じてプールの水の量を考え、乳児は水温を調節し、楽しく水あそび・プールあそびをしていきたいと思っています。

病気知らずで この夏をのりきりましょう。

主任 室谷 由香里

NEWS

『緑の井戸端通信』

6月によく！苗を植えつけ作物を育て始めました。長く放置されていた土地は粘土質でシャベルを入れた土は氷山のように硬く形が崩れません。このような土はいったんバラバラに砕いたつもりでも雨が降れば 又固まり、日が当たれば土はしまつて小さく硬くなり植物の根は息がつまります。この時代では野菜を育てるといえばプランターが一般的でしょうか。でも本来「土」はビニール袋に入って売っているものではありません。子どもたちは園庭のどこに何色に土があり、団子作りの最後には「白砂」を探します。

耕しても耕しても硬い井戸端の土。

作物を植え土に酸素を取り入れ 生きた土に戻るまでコツコツとがんばります。その様子を玄関タイムレコーダーの後ろのあたりに写真で掲示しています。小さく咲き始めた野菜の花の強さ、どうぞご覧下さい。

8月の予定

職員も7～8月の間、交替で夏休みをとります。又園外での研修にも参加する季節です。お家の方のお仕事がお休みの時にはご協力をお願いいたします。

ばら組も職員も和太鼓の練習をしています。毎年8月に行われる中里夏祭りは演奏を披露する機会になっています。



7月の予定		
1	火	保育参加 試食会(4日まで)
2	水	体育指導
3	木	和太鼓指導(ばら) 懇談会(ばら)
4	金	職員会議
5	土	職員和太鼓部「疾風」練習日
6	日	
7	月	七夕
8	火	
9	水	体育指導
10	木	
11	金	お泊まり会(ばら)
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	観劇「クニさんミカちゃんコンサート」
17	木	和太鼓指導(ひまわり ばら)
18	金	
19	土	職員和太鼓部「疾風」練習日
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	体育指導
24	木	音楽指導
25	金	和太鼓指導(ばら)
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	ダンスボランティアPM(ばら)
31	木	誕生会